

News Release

各 位

2015 年 4 月 7 日

◎日立キャピタル株式会社

インドにおける業務提携のお知らせ -日立キャピタルがインドリース大手と新たに協働-

日立キャピタル株式会社(執行役社長:三浦 和哉/以下、日立キャピタル)は、このたび、インドリース大手の Srei Equipment Finance Pvt. Ltd.(以下、SEFL 社)と金融サービス協働に関する業務提携の覚書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

日立キャピタルは、「2013～2015 年度中期経営計画」において、日立グループビジネスの拡大を掲げており、日立グループ製品の販売金融拡大、日立グループのキャッシュ・フロー改善、リスク管理体制の強化等に取り組んでいます。

日立グループにおいては現在、インドで約 30 社のグループ会社が事業展開を行っており、2012 年 12 月には、株式会社日立製作所が、創業以来初となる海外での取締役会をニューデリーで開催し、あわせて「インド地域戦略 2015」を発表するなど、インドをグローバル戦略上の重要地域と位置づけています。日立キャピタルは、インドで 2012 年 1 月より市場調査を開始し、これまで新会社設立や M&A なども視野に、さまざまな事業機会を検討してきましたが、インドリース大手の SEFL 社と業務提携を通じ、協働を開始することに決定しました。

SEFL 社は、インド金融大手の Srei Infrastructure Finance Ltd.(以下、SREI 社。BSE:ボンベイ証券取引所他上場)グループとBNPパリバグループのジョイントベンチャーとして、2008 年に設立され、88 支店、30,000 社以上の顧客基盤、200 社以上の提携販売会社、などのネットワークを保有しており、建設機器、情報機器、農業機械などのファイナンスを扱っています。

日立キャピタルは、SEFL 社との業務提携を通じた協働により、インド市場に精通した SREI グループとグローバルでプレゼンスの高いBNPパリバグループのノウハウを活用することが可能となり、日立グループを中心とした日系企業に対し、リースやファクタリングなどの金融サービスを提供し、インド地域における成長機会の取り込みと事業ノウハウの蓄積をめざしていきます。

日立キャピタルは、中長期的に成長が見込まれる ASEAN 等地域(ASEAN、インド、オーストラリア)において、シンガポールの地域統括会社(Hitachi Capital Asia Pacific Pte. Ltd.)を中核とし、今後も、お客さまに求められるソリューションを提供し、地域社会の発展に貢献していきます。

■SEFL 社の概要

(1) 名 称	Srei Equipment Finance Pvt. Ltd.
(2) 所 在 地	Plot No, Y-10, Block EP, Sector-V, Salt Lake City, Kolkata, 700 091, West Bengal, India
(3) 代 表 者	Devendra Vyas
(4) 事 業 内 容	建設機械、産業機器、情報機器等のファイナンス
(5) 総 資 産	1,627 億ルピー(約 3,100 億円)
(6) 株 主 及 び 持 株 比 率	Srei Infrastructure Finance Ltd. ^(*1) 50% BNP Paribas Leasing Solutions ^(*2) 50%

(*1) インドのインフラ系ファイナンス会社（ボンベイ証券取引所他上場）

(*2) フランス BNP Paribas の子会社

【報道機関お問い合わせ先】

日立キャピタル株式会社

経営戦略統括本部 経営企画部 藤城、関

電話番号:03-3503-2118

以 上